

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7	県立福島北高等学校	全 日 制

I 期選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	志願してほしい生徒	選 抜 資 料				備 考
			志願理由書	調 査 書	面 接	そ の 他	
総合学科	30% 程度	<p>本校は、生徒一人ひとりが自分の進路希望や興味・関心に応じて学習できる総合学科であり、主体的な学習を通して、社会に貢献する人間の育成を目指している。5つの系列（文理総合・生活科学・教養文化・情報ビジネス・社会福祉）があり、2年次より、多数の選択科目の中から、自分の進路実現に適した時間割を作成し、学習する。</p> <p>本校では、基本的な生活習慣を身につけ、自分の未来を自分の力で切り拓こうとする次のような生徒を求める。</p> <p>A型(学 業)： 各教科学習の成績が優良であり、進路目標の実現に向けて、意欲的に学習に取り組むことができる者</p> <p>B型(運動部)： スポーツ面において実績が顕著であるか、または優れた素質を持ち、入</p>	本校への志望動機及び将来への抱負、中学校での活動状況等について本人が記入する。	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は65点満点とし、合計200点満点とする。	個人面接を実施する。 面接については、段階評価する。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600字以内で自分の考えを論じる。 小論文については、点数化する。	

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7	県立福島北高等学校	全 日 制

		<p>学後も同じ競技の運動部で3か年活動を継続し、学業と部活動の両立に取り組むことができる者</p> <p>C型(文化部)： 文化面において実績が顕著であるか、または優れた素質を持ち、入学後も同じ活動の文化部で3か年活動を継続し、学業と部活動の両立に取り組むことができる者</p>					
--	--	--	--	--	--	--	--

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学校名	課程
7	県立福島北高等学校	全日制

Ⅱ期選抜

大学科 小学科	募集定員	選 抜 資 料			学力検査と調査書の成績の比重	備 考
		学 力 検 査	調 査 書	面 接		
総合学科	(160)	5教科とする。	「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。	集団面接を実施する。 面接については、段階評価する。	同等とする。	

Ⅲ期選抜

大学科 小学科	選 抜 資 料			備 考
	調 査 書	面 接	小論文（又は作文）	
総合学科	「各教科の学習の記録」は135点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計190点満点とする。	個人面接を実施する。 面接の内容には、中学校における学習活動の成果を問う内容（国語、数学、英語）を含む。 面接については、点数化する。	小論文を実施する。 あるテーマについて、600字以内で自分の考えを論じる。 小論文については、点数化する。	

平成29年度福島県立高等学校入学者選抜における選抜方法

別紙 2

【調査票】

学校番号	学 校 名	課 程
7	県立福島北高等学校	全 日 制

外国人生徒等に係る特別枠選抜

大学科 小学科	募 集 定員枠	選 抜 資 料				備 考
		調 査 書	作 文	面 接	そ の 他	
総合学科	若干名	<p>「各教科の学習の記録」は195点満点とし、「特別活動等の記録」は55点満点として、合計250点満点とする。</p> <p>本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。</p>	<p>日本語による作文を実施する。</p> <p>あるテーマについて、600字以内で自分の思いや感想等を述べる。</p> <p>作文については、段階評価する。</p>	<p>日本語による個人面接を実施する。</p> <p>面接については段階評価する。</p>	<p>日本語による基礎学力検査（国語、数学、英語）を実施する。</p> <p>基礎学力検査については点数化する。</p>	